

| | | | | | | | |
|--------------------|---|---|--------|-----|---|------|----|
| 科目名 Course Name | 子どもの保健 Child health | ナンバリング No. | K1-005 | | | | |
| 年次 | 1年 | 期別 | 前期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 担当者氏名 | 田熊 恵子 | | | | | | |
| 連絡方法 | C-Learning に対応。または講義棟 1F 非常勤講師室 | | | | | | |
| 必修/選択 | 選択 (保育士養成課程必修) | | | | | | |
| 関連 DP | DP2, DP3, DP5 | | | | | | |
| 授業の概要と 到達目標 | <p>子どもの発育発達過程や特性について体系的に学び、多様な背景を持つ子どもたちの健康維持と健やかな育ちに必要な基本的知識を修得する。</p> <p>① 子どもの健康と保健活動の関わりについて説明することができるようにする。 ② 子どもの身体発育および生理機能・運動機能発達について説明することができるようにする。 ③ 健康観察と体調不良時の症状を具体的に説明することができるようにする。 ④ 子どもの疾病予防と対応について説明することができるようにする。</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | プリント資料(レジュメ含む)、テキストの図表や写真・コラムを活用する。7回目に小テスト、15回目に試験を実施し、重要ポイントの確認と振り返りをする。保健領域全般に関心の幅を広げ、子どもの健康上の問題点や課題についてグループワークを通して考える機会を多く作る。 | | | | | | |
| 学習成果 | L01 | | | | | | |
| | L02 | | | | | | |
| | L03 | <p>① 保健活動の概要について学び、健康教育や保健指導に役立てることができる。 ② 発育・発達過程に応じた子どもの健康状態を、正しく評価することができる。 ③ 科学的根拠に基づいた保育保健の知識を活用し、適切な対応ができる。 ④ 感染症の予防と対策について説明することができる。</p> | | | | | |
| | L04 | | | | | | |
| 課題に対する フィードバック | 小テスト、確認テスト実施後に授業の中でフィードバックする。 | | | | | | |
| 教科書/ 参考図書 | 教科書:「子どもの保健」 学建書院 母子健康手帳 参考図書・参考資料:授業の中で適宜指示する。 必要に応じてプリント資料を配布する。 | | | | | | |
| 履修上の留意点 やルール等 | テキスト、母子健康手帳、プリント資料などの教材を必ず準備して授業に臨む。 事前・事後学習に費やす時間は、各回 180 分を目安とする。 | | | | | | |
| 担当教員の実務 経験 | ●田熊恵子 実務経験(職種:保育士 職歴:通算 26 年・職種:管理職 保育所長・園長 職歴:10 年) | | | | | | |

| 成績評価の方法と基準 | | | | | |
|------------|---------------------------------|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域 | 評価基準 | 学習成果の割合 | | | |
| | | L01 | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度 | 必要な教材を準備し、質問や疑問点があるときは積極的に発言する。 | | | 10 | |
| レポート/作品 | 出題者の意図した内容に合致し、課題の要件を満たしている。 | | | 10 | |
| 発表 | | | | | |
| 小テスト | 授業の内容が正確に表現され、的確に解答できている。 | | | 10 | |
| 試験 | 出題の意図に沿って的確な解答ができている。 | | | 70 | |
| その他 | | | | | |
| 合 計 | | | | 100 | |

| 回数 | | 授業計画 | | |
|----|---------|----------------------------------|-------------------------|------|
| 1 | 授業内容 | ガイダンス(シラバスに沿って概要説明、学習への取り組み等) | | |
| | 事前・事後学習 | 「保育所保育指針解説書」「母子健康手帳」を概観する | | |
| 2 | 授業内容 | 子どもの健康と保健①—保健活動の意義と目的 | | |
| | 事前・事後学習 | 『ウエルビーイング』の概念について | プリント資料の確認 | |
| 3 | 授業内容 | 子どもの健康と保健②—健康の概念と健康指標 | 子どもの保健統計 | |
| | 事前・事後学習 | WHOの役割と「健康の定義」について | | |
| 4 | 授業内容 | 子どもの健康と保健③—現代社会における子どもの健康 | グループワーク | |
| | 事前・事後学習 | 子どもを取り巻く環境の変化について | | |
| 5 | 授業内容 | 子どもの発育・発達と保健①—身体発育 | 発育の原則と特徴 | |
| | 事前・事後学習 | 発育に影響を与える因子について | | |
| 6 | 授業内容 | 子どもの発育・発達と保健②—精神・運動機能の発達 | 発達の方向性と運動通過率 | |
| | 事前・事後学習 | 発達検査の方法(テスト法、質問紙法) | | |
| 7 | 授業内容 | 中間のまとめ小テスト | | |
| | 事前・事後学習 | 重要ポイントの確認とふり返し | | |
| 8 | 授業内容 | 子どもの発育・発達と保健③—生理機能の発達 | 生命活動 | 脳の発達 |
| | 事前・事後学習 | 「母子健康手帳」と健行政との関わり | | |
| 9 | 授業内容 | 子どもの健康状態とその把握①—健康観察用紙の記入とグループワーク | | |
| | 事前・事後学習 | 健康診断と関連諸機関との連携 | | |
| 10 | 授業内容 | 子どもの健康状態とその把握②—体調不良時によく見られる症状と対応 | | |
| | 事前・事後学習 | 子どもに多い症状 | | |
| 11 | 授業内容 | 子どもの健康状態とその把握③—身体発育の評価 | | |
| | 事前・事後学習 | 乳幼児の身体計測 | | |
| 12 | 授業内容 | 子どもの疾病予防及び適切な対応①—感染症の基礎知識 | | |
| | 事前・事後学習 | 学校保健安全法について | | |
| 13 | 授業内容 | 子どもの疾病予防及び適切な対応②—知っておきたい子どもの感染症 | | |
| | 事前・事後学習 | 保育所における感染症対策ガイドライン | | |
| 14 | 授業内容 | 子どもの疾病予防及び適切な対応③—免疫機能とアレルギー疾患 | | |
| | 事前・事後学習 | 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン | | |
| 15 | 授業内容 | 定期試験 | | |
| | 事前・事後学習 | 重要ポイントの確認とふり返し | | |
| 16 | 授業内容 | 試験の模範解答 | 子どもの疾病予防及び適切な対応④—その他の疾病 | |
| | 事前・事後学習 | 学習内容全体のふり返し | | |